オリジナルのレシピでお菓子作りの「楽しさ」と「達成感」を一緒に味わいましょう

PROFILE

fonwaka（ほんわか）お菓子くらぶ　石田 鈴代さん

「fonwakaお菓子クラブ」代表。製菓衛生士を取得し、お菓子作りの仕事に携わった経験から、作り上げた達成感を感じられ、食べた後に「ほんわか」した気持ちになる独自のレシピを考案。幅広い年代層に対応した教室内容となっており、お菓子作りの楽しさを多くの人に伝えている。

起業までのいきさつ

10年前に静岡の専門学校に通い、製菓衛生士の資格を取得したので、それを活かそうと思い始めました。最初はお菓子と関係のない仕事をしていましたが、お菓子を作りたい気持ちが強まり、洋菓子店で働くようになりました。そこで数年勤務した後に、自分が楽しいと思えるお菓子作りとは何だろうと改めて思うようになったんです。自分のお菓子に関する知識を皆さんと共有するベストな形として、お菓子教室を始めることにしました。

熱心、そして楽しいお菓子教室。作って食べる楽しみを分かち合える教室です

起業する上で大変だったことは？

資金がない段階で安易に始めてしまったことです。経験を重ねてきた今は教室を開催する上で生徒さんとのコミュニケーションの方法に課題を感じます。毎回楽しくお菓子を作りに来て、親戚の方やお友達に作ったお菓子を手土産に持っていく事が目的の人もいます。また、お菓子作りやレシピを学ぶことを第一目的に参加する人もいます。そんな両者が一緒になるような教室では、お菓子に対する考え方に違いが出てくるので、言葉のかけ方や対応方法を改善していくことが必要です。これからは教室自体を目的別や年齢別に分ける必要があるのかなと感じているところです。

自宅の作業場がまだ改装途中なので、これから本格的に設備を整えていき、自宅で教室を開催できるようにしていきたいですね。公民館等を借りて開催している現在よりも、開催日程を増やすことができ、料金設定も見直して、より効率的で皆さんが通いやすい教室にしていきたいと思っています。

また最初は想定していませんでしたが、意外にもリピーターの人が多く嬉しく思っています。皆さんと一緒にお菓子を作りながら、初心にかえり、いつも新たな気持ちで取り組んでいます。

仕事をする上でのやりがいは何ですか？

お客様の声を直接聞けるので、それが励みになり次の教室のやる気に繋がります。自分が作ったものを出して食べてくださいということではなく、自分が試行錯誤して考えたレシピで皆さんに作ってもらい、「これ美味しかった！」と言ってもらうと、自分の味は確かだったんだなと思えて充実感があります。これからは親子で通うことができるプランも考えていく予定で、幅広い年代層に対応できるようにしていくためにはどうしたら良いか、新たな目標ができ、お菓子教室を継続していく原動力となっています。

エフドアを利用した感想

起業の勉強会に参加した後、「頑張ってね」で終わるのかなと思っていましたが、こんなに継続して関わって下さると思っていませんでした。利用後もずっと安心感があり、心のよりどころというか、いつもいてくれているから大丈夫だなというのがすごいあるんです。とてもアットホームな感じで、行けば何か言ってもらえるのかなと思うと、気軽にアドバイスをもらいに行けるので助かります。

疑問に思ったことはすぐに確認し、次のステップに繋げます

fonwaka（ほんわか）お菓子くらぶ

〒 藤枝市岡部町三輪
090-9913-2635
営 9:00～12:00　13:00～16:00
休 （日曜希望の方は応相談）
お菓子教室開催地域は藤枝市内です。
出張講座も行っています！